

令和6年度 久留米市立青峰小学校地域学校協議会プラン

1 学校の課題

提言① 子どもが「できた」「わかった」を実感し、学力を向上させることができるようにするために基礎・基本の学習内容の定着と家庭学習の習慣化を図る。

提言② 基本的な生活習慣の確立、早寝早起き朝ごはん運動・あいさつ運動を推進する。

2 提言の実働化に向けた具体的な取組(3者協働の場合)

具 体 的 な 取 組			
	学 校	家 庭	地 域
提言①	<ul style="list-style-type: none"> ○児童の学力の実態と課題について、家庭や地域に対し、PTA 総会・学級懇談会・地域学校協議会等にて説明・共有化する。 ○「家庭学習のすすめ」を作成、学級懇談会等で保護者に説明し、各家庭に配布し、習慣化を図る。 ○学期に1回以上の家庭学習定着週間を設定する。(年4回) 	<ul style="list-style-type: none"> ○「家庭学習のすすめ」を家庭学習ルールの中核とし、家庭学習定着に向けての学習環境づくり、励ましの言葉かけ、基本的な生活習慣づくりを行う。 ○「家庭学習定着週間チェックシート」に子どもの励みになるような評価を行い、よりよい習慣化につなげていく。 	<ul style="list-style-type: none"> ○基礎学力の向上を図るための「読み聞かせ」において、地域ボランティア参加協力を要請する。
提言②	<ul style="list-style-type: none"> ○基本的な生活習慣に関する指導の充実を図る。(月のめあての意識化、規範意識向上事業、児童会活動) ○あいさつ・言葉遣いを生徒指導の重点目標とし、月の生徒指導目標や学級において、「笑顔で」の意識化を図りながら、日常的な指導や取組を継続する。 	<ul style="list-style-type: none"> ○生活習慣と子どもの心身の発育に関するPTA主催の講演会、朝食アンケート、給食試食会、親子料理教室など、子どもの心身の発育に必要な生活習慣確立(特に、TV・スマホのゲームにかける時間の縮減、睡眠時間の確保)の重要性に対する理解を広げる取組を実践する。 ○年に2回の期間を設けて、保護者による児童との「挨拶運動」を実施し、自主的な挨拶を促進する。 	<ul style="list-style-type: none"> ○「子どもは地域の宝」という意識を持ち、生徒指導サポーターをはじめとする地域全体で、あたたかい言葉かけを続けながら子どもを見守っていく。 ○地域の組織を生かした「地域花いっぱい運動」「挨拶運動」を実施する。

3 児童の成長



